

第60回国民体育大会剣道競技結果

(少年女子)

第2試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	矢部	米澤

2

平成17年10月23日(日)		第2試合	1回戦 2回戦 3回戦 準決勝戦 3位決定戦 決勝戦					勝者数	総本数	勝敗
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将			
中山峯雄	佐賀	氏名	吉木	大隈	鶴田	橋本	山崎	3	5	
		試合	1 ド反相 2 則殺 3 回回	1 ム反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 ム反相 2 ム則殺 3 回回	1 ム反相 2 則殺 3 回回			
		経過	3 コ反相 2 ム則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 1回回	3 反相 2 則殺 1 コ1回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回			
副審	新潟	氏名	湯谷	大山	古井	田中	清水	2	3	×
茨木貴	小坂達明	時間	2分 11秒	4分 41秒	5分 11秒	1分 36秒	4分 10秒			

戦評
本年度インターハイ個人戦2位の橋本を擁する佐賀対試合巧者を揃えた新潟の第2試合。先鋒戦、新潟湯谷は開始早々、引き胴を奪われたが、一瞬の間をついて引き面と切れの良い出頭小手で先手をとる。次鋒戦は延長の末、佐賀大隈の鮮やかな引き面で対に戻す。中堅戦も決め手のないまま延長となる。新潟古井は上段から面を攻めてからの諸手の小手を決め王手をかける。副将戦、後がない佐賀橋本は落ち着いた剣捌きで、小手に応じた返し面と技のつきたところの引き面を連取し再び対に戻す。大将戦は互いに果敢に攻めるが延長となる。佐賀山崎は相手が退るところを渾身の力を込めた跳び込み面で勝敗を決める。手に汗を握る好試合であったが紙一重の差で佐賀が2回戦へ進む。